

2011-B					
拠出金・基金の名称:		経済協力開発機構化学品委員会工業ナノ材料作業部会 (OECD/JM/WPMN)			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: 経済協力開発機構 (OECD)					
【所管官庁担当局課・室名】: 経済産業省製造産業局化学物質管理課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 経済協力開発機構 (OECD) において、ナノ粒子の安全性問題に関し、科学的なアプローチによる特性把握、有害性の評価等について検討中である。ナノ粒子の工業的利用を先進的に進める我が国が、イニシアティブをもって国際的にこの問題をリードしていくことが重要であり、所要の拠出をし、プロジェクトへの戦略的な対応を図るものである。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成23年度	21,112	176	-	1ユーロ = 120円	0
平成22年度	23,575	176	-	1ユーロ = 134円	0
平成21年度	25,158	176	-	1ユーロ = 143円	0
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 経済協力開発機構 (OECD) において、ナノ粒子の安全性問題に関し、科学的なアプローチによる特性把握、有害性の評価等について検討中である。ナノ粒子の工業的利用を先進的に進める我が国が、イニシアティブをもって国際的にこの問題をリードしていくことが重要であり、所要の拠出をし、プロジェクトへの戦略的な対応を図るものである。					